

令和8年度 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修カリキュラム

[目的]

高齢者と日頃から接することが多い病院勤務以外(診療所、訪問看護ステーション)の看護師、准看護師に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本的知識や認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性などの知識について修得することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、地域における認知症の人への支援体制構築の担い手となる。

日程	研修内容		講師等
I 基本知識 11月28日(土) 13:30~14:00 (30分)	ねらい	認知症の人や家族の視点に立ち、その生活を支えるために必要な基本的な知識を習得する。	市丸
	到達目標	1. 認知症の現状やその病態について、概要を説明できる。 2. 認知症の早期発見・早期対応の意義を理解できる。	
	主な内容	研修はじめに(動画 a) ・研修の目的・意義(共生社会の実現を推進するための認知症基本法、認知症施策) ・認知症とは(症状や原因疾患、診断と治療、認知症の経過等) ・認知症の危険因子・予防	
II 実践編 11月28日(土) 14:00~15:50 (110分)	ねらい	認知症の人のQOLの向上を図るため、コミュニケーション、ケア及び多職種連携による支援の実際を理解する。	市丸
	到達目標	1. 認知症の人の意思を尊重したケアの基本を理解できる。 2. 認知症の人や家族への支援のポイントを理解できる。 3. BPSDについて理解し、その対応について理解できる 4. 認知症の人への支援にあたって、多職種連携の意義や方法を理解できる。	
	主な内容	・認知症ケアの基本(本人視点の重視等) ・認知症の人の意思決定の支援について ・認知症の人とのコミュニケーションの基本 ・アセスメントのポイント ・認知症に伴う行動・心理症状(BPSD)への対応の基本 ・家族・介護者への支援 ・多職種連携の意義と実際	
III 社会資源編 11月28日 (土) 15:50~16:10 (20分)	ねらい	認知症の人を取り巻く、医療、介護及び地域の社会資源等の活用の重要性を理解する。	市丸
	到達目標	1. 認知症の人を支える施策や仕組みを理解できる。 2. 活用できる制度等について、本人・家族に説明できる。	
	主な内容	・認知症施策の全体像 ・認知症の人への支援の仕組み ・認知症の人への支援に関する主な制度等	
合計 160分			